

## 自転車の幼児用座席(チャイルドシート)の日常点検

自転車のチャイルドシートは、小さなお子様を育てているお母さんやお父さんの日用品、といってもよい程、毎日ご利用されている方も多いと思います。

自転車のチャイルドシートをよく見てもらうと、多くのネジが使われていることが分かります。特に後ろのチャイルドシートには、下の方から見ると、幼児用座席とリアキャリア(後ろのキャリア)がネジにより固定されていることがはっきりと分かります。

自転車のチャイルドシートは、とても大切な部位なので、しっかりと自転車に組み付けられています。

ところが、この「9がつく日」自転車ニュースでも折に触れ記してきましたが、走行中の振動などが原因でネジは必ず緩み、さらに、転倒などによりダメージを受けるので、日常点検がとても大切になります。



自転車のチャイルドシートの日常点検の主なポイントは、

- ネジ等の緩みはなく、自転車に確実に固定されているか。
- 破損や変形、傷などはないか。
- シートベルトのベルトに切れ、ほつれなどの破損はないか。
- シートベルトの脱着は正常にできるか。

加えて、確認することは、

- 自転車の後ろのキャリアが自転車に確実に固定されているか。



日常点検を行い異常が見つかった、あるいは後ろのキャリアの振れ幅が大きい、きしみ音がするなど気になるところがあった場合には、購入した自転車販売店などにすぐに問い合わせましょう。

メーカー、輸入代理店等のホームページなどに掲載されているリコール情報にも注意してください。

詳しくは、購入時に付属している取扱説明書を必ずお読みください。

## 今年も自転車の点検整備をしよう!

＜自転車流通研究会 事務局＞

一般財団法人自転車産業振興協会 事業部

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル4階

電話：03-6409-6922 FAX：03-6409-6868

Eメール：<http://www.jbpi.or.jp/9ki> のお問い合わせフォーム